

# 平成28年度活動報告書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

特定非営利活動法人 人と動物の共生センター

## 1. 事業の成果

法人設立6年度にあたり、各事業の拡大とソーシャルインパクトの増大を進めることができた。しつけ教室企画運営事業では、年間利用者数が昨年度と同等のべ約3000組の利用があり、適正飼育法、問題行動の改善法を伝えることができた。情報提供および相談事業については、月1回程度の定期的な飼い主向けセミナーを開催し有益な情報提供ができた。保護譲渡事業においては7月・3月に法人事務所で、11月に岐阜市畜産センターの譲渡会を開催しにべ約800名を動員した。また、高齢のペット飼育者の飼育放棄を予防するためセミナーを3月に開催することができ、来年度以降の相談窓口設置の足掛かりを作ることができた。自然災害等の危急時における愛玩動物の一時的保護、援助活動事業として7月・9月にペット防災の専門家と共に飼い主向けの啓発イベントを開催した。殺処分問題に関する調査、研究事業では、滋賀大学・帝京科学大学と協働し、ペットの飼育放棄に関する調査研究を行い、三菱UFJリサーチ&コンサルティングと協働し、ペット産業の社会的責任に関する調査を行った。

## 2. 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数(人)	直接受益者(人数)	活動決算書の事業費の金額(千円)
					間接受益者(人数)	
愛玩動物のしつけ教室の企画運営事業	ドッグトレーニングに関する情報・技術の教授を行い、約3000組の飼い主さんと犬に、散歩時のマナー、吠えや人への攻撃性などの近隣問題への対処法などの適正飼育法を教授した。	通年	法人事務所	4人	犬の飼育者(のべ3000組)	14,514
愛玩動物の飼養方法についての情報提供及び相談事業	毎月1回の飼い主向けセミナーを開催し、適正飼育法に関する情報提供を行った	通年	法人事務所	4人	犬の飼育者(100人)	1,138
愛玩動物の飼養を通じての情操教育事業	小学生を対象とした、動物との関わりを考えるイベントを3回実施した。めざせ！犬博士・ペットマスター、保健所見学、譲渡会等を組み合わせ、小学生が体感で動物とのかかわりについて学ぶことの出来る機会を提供した。	通年	法人事務所	3人	小学生と保護者(800人)	138
飼養困難に陥った、愛玩動物の保護及び譲渡事業	7月・11月・3月に犬猫の譲渡会を開催した。県内の犬猫の保護団体3団体と岐阜大学学生団体ドリームボックスと協働し、約800人を動員した。3月に高齢者とペットの共生セミナーを開催し、平成28年度相談窓口の開設にむけ事業準備を進めた。	通年	法人事務所	30人	イベント参加者(400人) 高齢飼育者(多数)	359
自然災害等の危急時における愛玩動物の一時的保護、援助活動事業	地域の動物取扱業者らと共に、協働したセミナー・イベントを開催した。	7月 9月	法人事務所	4人	ペット防災に関心のある自治会関係者(30人)	243
殺処分問題に関する調査、研究事業	滋賀大学・帝京科学大学と協働し、ペットの飼育放棄に関する調査研究を行い、三菱UFJリサーチ&コンサルティングと協働し、ペット産業の社会的責任に関する調査を行った。	通年	法人事務所	4人	動物関連業従事者等	333
					広く一般(不特定多数)	

(2)その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の 予定人数 (人)	受益対象者 の範囲	支出見込 額(千円)
					予定人数(人)	